

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式										
E142M014		住居学 (Housing and Living Design)																
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員												
選択	2	3	教育学部			氏名 川田 菜穂子 E-mail kawata@oita-u.ac.jp 内線 7608												
授業の概要	家庭科の住生活領域であつかう住まいの諸課題について、より専門的な視野から理解する。わが国の住宅事情や住宅政策、住宅問題について、その特性を把握する。住環境について、福祉の観点から課題を明らかにし、その対応策について学ぶ。とくに、子どもや高齢者、障がい者等に着目し、よりよい住まいのあり方について検討する。住教育の意義や効果的な実践手法についても考える。																	
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
目標1	家庭科の住生活領域であつかう住まいの諸課題について、概要を説明できる。																	
目標2	わが国の住宅事情や住宅政策、住宅問題の特性を説明できる。																	
目標3	子どもや高齢者等にとってよりよい住まいを検討し、改善策を提案することができる。																	
目標4	住教育の意義を理解し、効果的な実践ができる。																	
目標5																		
目標6																		
目標7																		
目標8																		
目標9																		
目標10																		
授業の内容																		
1	ガイダンス わが国の住宅事情																	
2	わが国の住宅政策・住宅問題																	
3	住まいに関する法制度・維持管理																	
4	子ども・子育て期の住環境																	
5	高齢者・障がい者の住環境																	
6	演習(1) ユバーサル・デザインと福祉のまちづくり																	
7	演習(2) 住宅改修																	
8	演習(3) 福祉用具																	
9	快適な住環境・住環境の測定																	
10	伝統的な住まいとまちづくり																	
11	演習(4) フィールドワーク																	
12	演習(5) フィールドワーク																	
13	演習(6) フィールドワーク																	
14	住教育の意義と実践																	
15	演習(7) 教材の検討・住教育の実践																	
ラック	A:知識の定着・確認	演習、ディスカッション、住宅改修の提案、プレゼンテーション、フィールドワーク														工	その	他の
ニテ	B:意見の表現・交換																	
ンイ	C:応用志向																	
グ	D:知識の活用・創造																	
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修	住まいに関する著書や新聞記事などを読み、予習する(15h)。																
	事後学修	授業中に課された演習課題に取り組む(15h)。																
教科書	教科書は指定しない。 授業中に配布するプリントを使用する。																	
参考書	中学校学習指導要領、および解説(技術・家庭編) 高等学校学習指導要領、および解説(家庭編) その他、授業中に適宜紹介する。																	
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10						
	演習	50%																
	レポート	30%																
	授業に関する取り組み姿勢	20%																
注意事項	フィールドワークは、社会情勢や天候によって、中止の可能性がある。																	
備考	フィールドワークの詳細は、ガイダンス時に案内する。																	
リンク																		
	URL																	

担当教員の 実務経験の 有無	
教員の实務 経験	住宅企業勤務